

入札前参考積算条件書

(東京湾アクアライン連絡道
神納高架橋耐震補強工事)

令和 7 年 7 月

東日本高速道路株式会社 関東支社

【注意事項】

- (1) 入札前参考積算条件書は、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第1条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- (2) 本資料に掲載の単価等についての質問・問合せには一切応じられない。
- (3) 本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。
- (4) 本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。
- (5) 本資料に掲載の単価等については、上記工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等であるため、上記以外の工事に適用できない。

1. はじめに

「入札前参考積算条件書（以下、「本条件書」という。）」は、東日本高速道路株式会社（以下、「NEXCO 東日本」という。）関東支社が発注する工事の積算に用いる下記項目について掲載したものです。ただし、対象がない項目は掲載しません。

- ・材料単価
- ・間接工事費の適用工種および補正区分
- ・見積活用方式を採用した工事における当社採用単価
- ・土木工事積算基準および単価の適用年月等

2. 材料単価

- ・本条件書は、『「土木工事単価ファイル」（NEXCO 東日本）』、『「月刊積算資料」、「積算資料電子版」、「土木施工単価」（一般財団法人経済調査会）または、「月刊建設物価」、「WEB 建設物価」、「土木コスト情報」（一般財団法人建設物価調査会）（以下、物価資料等という。）』に掲載されていない材料等について、市場取引価格の調査を実施し、その結果を基に設定した材料単価を掲載しています。
- ・荷渡し条件は、特記のない限り、現場着価格とします。
- ・本条件書に示す材料等の仕様については、適用工事の設計図書によるものとする。

3. 間接工事費の適用工種及び補正区分

本工事に適用する土木工事積算基準第2編に示す適用工種区分及び、各補正の適用について記載しています。

4. 見積活用方式を採用した工事における当社採用単価

入札者より提出された最終参考見積書のうち、契約制限価格の設定に活用した最終参考見積書における各見積対象項目の単価を記載しています。

5. 土木工事積算基準及び単価の適用年月等

本工事に適用する土木工事積算基準の年度、単価ファイル及び物価資料等の年月、建設機械等損料表の適用年度について記載しています。

1.材料単価

①生コンクリート

名称	道路名	I C区間 (○○地区)	単位	単価(円)
A1-5	東京湾アクアライン 連絡道	木更津金田 I C～ 袖ヶ浦 I C	m3	26,650

※留意事項

- 単価には、有料道路料金費は含まれない。

②アンカーボルト

名称	規格・仕様	単位	価格	備考
アンカーボルト	D32×960 (SD345)・M30 第1種・第3種ナット (SS400)・ねじ切り長 110・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	3,360	岩根東高架橋 P28
	D32×680 (SD345)・M30 第1種・第3種ナット (SS400)・ねじ切り長 110・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	2,510	岩根東高架橋 P28
	D25×590 (SD345)・M24 第1種・第3種ナット (SS400)・ねじ切り長 100・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	1,360	岩根東高架橋 P28
	D35×630 (SD345)・M33 第1種・第3種ナット (SS400)・座金 M33 (SS400)・ねじ切り長 105・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	2,850	岩根東高架橋 P28, 33 小櫃川第二橋 P41 袖ヶ浦高架橋 P41
	D51×1145 (SD345)・M48 第1種・第3種ナット (SS400)・座金 M48 (SS400)・ねじ切り長 130・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	10,200	岩根東高架橋 P28
	D51×895 (SD345)・M48 第1種・第3種ナット (SS400)・座金 M48 (SS400)・ねじ切り長 130・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	8,240	岩根東高架橋 P33 袖ヶ浦高架橋 P53
	D38×930 (SD345)・M36 第1種・第3種ナット (SS400)・座金 M36 (SS400)・ねじ切り長 110・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	4,720	小櫃川第二橋 P33

	D38×680 (SD345)・M36 第1種・第3種ナット (SS400)・座金M36 (SS400)・ねじ切り長110・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	3,620	小櫃川第二橋 P36 袖ヶ浦 IC Aランプ橋 P53 袖ヶ浦 IC Dランプ橋 P53
	D41×730 (SD345)・M39 第1種・第3種ナット (SS400)・座金M39 (SS400)・ねじ切り長115・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	4,510	小櫃川第二橋 P36, 41 袖ヶ浦高架橋 P41
	D41×725 (SD345)・M39 第1種・第3種ナット (SS400)・座金M39 (SS400)・ねじ切り長110・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	4,480	坂戸市場高架橋 P53
	D35×625 (SD345)・M33 第1種・第3種ナット (SS400)・座金M33 (SS400)・ねじ切り長100・溶融亜鉛メッキ(ねじ切部)	組	2,720	袖ヶ浦 IC Aランプ橋 A1 袖ヶ浦 IC Dランプ橋 A1

※留意事項

- 単価には、有料道路料金費は含まれない。

③緩衝材

名称	規格・仕様	単位	価格	備考
緩衝材	200×50×1050(クロロプロピレングリム相当)〈硬度 55°±5° 程度〉・孔加工含む(孔数 8)	枚	39,800	岩根東高架橋 P28
	200×50×1250(クロロプロピレングリム相当)〈硬度 55°±5° 程度〉・孔加工含む(孔数 8)	枚	46,400	岩根東高架橋 P28
	200×50×1250(クロロプロピレングリム相当)〈硬度 55°±5° 程度〉・孔加工含む(孔数 10)	枚	47,800	岩根東高架橋 P28
	790×3×1040(クロロプロピレングリム)〈硬度 45°〉・孔加工含む(孔数 10)	枚	9,180	袖ヶ浦高架橋 P45, 49
	840×3×1090(クロロプロピレングリム)〈硬度 45°〉・孔加工含む(孔数 10)	枚	10,100	袖ヶ浦高架橋 P49, 51 坂戸市場高架橋 P57, 60 神納橋 P63
	756×50×245(クロロプロピレングリム相当)〈硬度 55°±5° 程度〉・孔加工含む(孔数 8)	枚	35,700	小櫃川第二橋 P36, 41 袖ヶ浦高架橋

				橋 P41
--	--	--	--	-------

※留意事項

- ・単価には、有料道路料金費は含まれない。

④落橋防止構造

名称	規格・仕様	単位	価格	備考
落橋防止構造 P1-2023(500)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)2023kN 設計遊間量 500mm L=5163	組	2,150,000	岩根東高架橋 P28
落橋防止構造 P1-1837(500)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1837kN 設計遊間量 500mm L=4073	組	2,020,000	岩根東高架橋 P33
落橋防止構造 P1-2023(500)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)2023kN 設計遊間量 500mm L=5157	組	2,150,000	岩根東高架橋 P28
落橋防止構造 P1-1837(500)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1837kN 設計遊間量 500mm L=4216	組	2,030,000	岩根東高架橋 P33
落橋防止構造 C1-788(150)緩衝チェーン 6型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 6 型(3 リンク)1 本当り)788kN 設計遊間量 150mm L=3058	組	891,000	小櫃川第二橋 P33
落橋防止構造 C1-900(200)緩衝チェーン 6型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 6 型(3 リンク)1 本当り)900kN 設計遊間量 200mm L=3058	組	891,000	小櫃川第二橋 P36
落橋防止構造 C1-900(700)緩衝チェーン 6型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 6 型(3 リンク)1 本当り)900kN 設計遊間量 700mm L=3058	組	891,000	小櫃川第二橋 P36
落橋防止構造 C1-760(700)緩衝チェーン 5型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 5 型(3 リンク)1 本当り)760kN 設計遊間量 700mm L=2713	組	647,000	小櫃川第二橋 P41
落橋防止構造 C1-761(200)緩衝チェーン 6型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 6 型(3 リンク)1 本当り)761kN 設計遊間量 200mm L=3058	組	891,000	小櫃川第二橋 P36
落橋防止構造 C1-884(700)緩衝チェーン 6型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 6 型(3 リンク)1 本当り)884kN 設計遊間量 700mm L=3058	組	891,000	小櫃川第二橋 P36
落橋防止構造 C1-786(700)緩衝チェーン 5型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 5 型(3 リンク)1 本当り)786kN 設計遊間量 700mm L=2713	組	647,000	小櫃川第二橋 P41
落橋防止構造 C1-756(100)緩衝チェーン 5型 (3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 5 型(3 リンク)1 本当り)756kN 設計遊間量 100mm L=2713	組	647,000	袖ヶ浦高架橋 P41

落橋防止構造 P2-1027(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1027kN 設計 遊間量 150mm L=3124	組	505,000	袖ヶ浦高架橋 P45, 49
落橋防止構造 P2-1209(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1209kN 設計 遊間量 150mm L=4622	組	655,000	袖ヶ浦高架橋 P49
落橋防止構造 P2-1442(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1442kN 設計 遊間量 150mm L=5872	組	731,000	袖ヶ浦高架橋 P51
落橋防止構造 P1-1093(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1093kN 設計 遊間量 150mm L=4381	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1093(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1093kN 設計 遊間量 150mm L=4375	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1093(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1093kN 設計 遊間量 150mm L=4382	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1093(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1093kN 設計 遊間量 150mm L=4376	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1093(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1093kN 設計 遊間量 150mm L=4386	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 C1-779(100)緩衝チェーン 5型 (3 リンク)	設計地震力(緩衝チェーン 5 型(3 リンク)1 本当り)779kN 設計 遊間量 100mm L=2713	組	647,000	袖ヶ浦高架橋 P41
落橋防止構造 P2-1326(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1326kN 設計 遊間量 150mm L=3472	組	643,000	袖ヶ浦高架橋 P51
落橋防止構造 P1-1147(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1147kN 設計 遊間量 150mm L=4384	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1147(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1147kN 設計 遊間量 150mm L=4378	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1147(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1147kN 設計 遊間量 150mm L=4386	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1147(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1147kN 設計 遊間量 150mm L=4379	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1147(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1147kN 設計 遊間量 150mm L=4390	組	1,210,000	袖ヶ浦高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1065(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1065kN 設計 遊間量 150mm L=4060	組	892,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1065(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1065kN 設計 遊間量 150mm L=4069	組	892,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1065(150)連結ケーブル	設計地震力(PC ケーブル 1 本当り)1065kN 設計 遊間量 150mm L=4072	組	892,000	坂戸市場高架橋 P53

落橋防止構造 P1-1065(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1065kN 設計遊間量 150mm L=4067	組	892,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P2-1162(100)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1162kN 設計遊間量 100mm L=3272	組	641,000	坂戸市場高架橋 P57
落橋防止構造 P2-1351(350)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1351kN 設計遊間量 350mm L=6372	組	674,000	坂戸市場高架橋 P60
落橋防止構造 P1-1066(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1066kN 設計遊間量 150mm L=4354	組	895,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1066(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1066kN 設計遊間量 150mm L=4342	組	895,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1066(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1066kN 設計遊間量 150mm L=4349	組	895,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P1-1066(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1066kN 設計遊間量 150mm L=4358	組	895,000	坂戸市場高架橋 P53
落橋防止構造 P2-1286(350)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1286kN 設計遊間量 350mm L=6372	組	674,000	坂戸市場高架橋 P60
落橋防止構造 C1-783(150)緩衝チェーン6型(3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン6型(3リンク)1本当り)783kN 設計遊間量 150mm L=3058	組	891,000	袖ヶ浦 IC Aランプ橋 P53 袖ヶ浦 IC Dランプ橋 P53
落橋防止構造 C1-612(150)緩衝チェーン5型(3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン5型(3リンク)1本当り)612kN 設計遊間量 150mm L=2713	組	647,000	袖ヶ浦 IC Aランプ橋 A1
落橋防止構造 C1-611(150)緩衝チェーン5型(3リンク)	設計地震力(緩衝チェーン5型(3リンク)1本当り)611kN 設計遊間量 150mm L=2713	組	647,000	袖ヶ浦 IC Dランプ橋 A1
落橋防止構造 P2-1282(250)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1282kN 設計遊間量 250mm L=5292	組	662,000	神納橋 P63
落橋防止構造 C1-829(250)緩衝チェーン6型(7リンク)	設計地震力(緩衝チェーン6型(7リンク)1本当り)829kN 設計遊間量 250mm L=4138	組	1,000,000	神納橋 P66
落橋防止構造 P2-1286(250)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当り)1286kN 設計遊間量 250mm L=5292	組	662,000	神納橋 P63
落橋防止構造 C1-834(250)緩衝チェーン6型(7リンク)	設計地震力(緩衝チェーン6型(7リンク)1本当り)834kN 設計遊間量 250mm L=4138	組	1,000,000	神納橋 P66

落橋防止構造 C1-728(150)緩衝チェーン5型(5リンク)	設計地震力(緩衝チェーン5型(5リンク)1本当たり)728kN 設計遊間量 150mm L=3163	組	680,000	神納高架橋 P4
落橋防止構造 P2-910(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当たり)910kN 設計遊間量 150mm L=3424	組	508,000	神納高架橋 P9
落橋防止構造 C1-730(150)緩衝チェーン5型(5リンク)	設計地震力(緩衝チェーン5型(5リンク)1本当たり)730kN 設計遊間量 150mm L=3163	組	680,000	神納高架橋 P4
落橋防止構造 P2-913(150)連結ケーブル	設計地震力(PCケーブル1本当たり)913kN 設計遊間量 150mm L=3424	組	508,000	神納高架橋 P9

※留意事項

- ・単価には、有料道路料金費は含まない。

⑤特殊ピース材

名称	規格・仕様	単位	価格	備考
特殊ピース材 (スルーサー)	H-350 用	個	143,000	小櫃川第二橋 P38
	H20 用	個	65,900	袖ヶ浦高架橋 P43

※留意事項

- ・単価には、有料道路料金費は含まない。

2. 間接工事費の適用工種及び補正区分

項目	内 容		
適用工種	橋梁保全(修繕)		
共通仮設費 現場管理費	施工地域補正	補正あり【一般交通影響あり(1)】	<input type="radio"/>
		補正あり【一般交通影響あり(2)】	—
		補正あり【市街地(DID地区)】	—
		補正なし	—
	4週8休以上の現場閉所を行う場合		<input type="radio"/>
現場環境改善費	市街地(DID地区)		
	市街地(DID地区)以外		
	計上しない		
一般管理費等	契約保証補正	補正あり	<input type="radio"/>
		補正なし	—

3. 見積活用方式を採用した工事における当社採用単価

① 見積対象項目（単価）

番号	項目番号	項目	単位	単価	備考
4	2-(6)	構造物掘削 特殊部A 1	m3	62,433	
5	2-(6)	構造物掘削 特殊部A 2	m3	94,991	

4. 土木工事積算基準および単価適用年月等

項目	内容
土木工事積算基準適用年度	令和6年度版
土木工事等単価ファイル適用年月	2025年4月
物価資料等適用年月	2025年5月
建設機械等損料表適用年度	令和7年度版